

# りそなターゲット・イヤー・ ファンド2075

追加型投信／内外／資産複合

## 交付運用報告書

第1期(決算日2026年3月25日)

作成対象期間(2025年6月27日～2026年3月25日)

第1期末(2026年3月25日)	
基準価額	11,890円
純資産総額	4百万円
第1期	
騰落率	18.9%
分配金(税引前)合計	0円

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>  
右記URLにアクセス⇒「ファンド検索」にファンド名を入力⇒該当のファンドを選択⇒ファンドの詳細ページで閲覧およびダウンロード

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「りそなターゲット・イヤー・ファンド2075」は、このたび、第1期の決算を行いました。

当ファンドは、国内、先進国および新興国の債券・株式ならびに国内および先進国のリートを実質的な投資対象資産とし、信託財産の着実な成長を目指して運用を行いました。

ここに、期中の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル：0120-223351

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

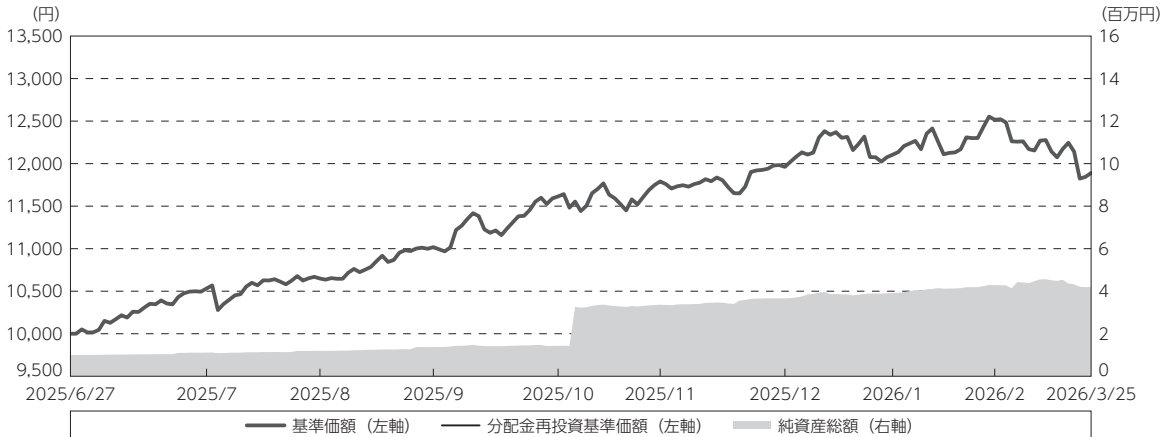


見やすく読みまちがえにくいユニバーサル  
デザインフォントを採用しています。

## 運用経過

## 期中の基準価額等の推移

(2025年6月27日～2026年3月25日)



設定時：10,000円

期 末：11,890円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率： 18.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。  
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。  
 (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

国内金利上昇を受け国内債券が下落要因となった一方で、世界的な生成AI・半導体需要の拡大や、米欧中央銀行による政策金利の継続的な利下げが追い風となり、先進国株式を中心に上昇したことが基準価額の主な上昇要因となりました。

## 投資対象とする各マザーファンドの当期末組入比率および期中騰落率

	当期末 組入比率*	期中騰落率
RM国内債券マザーファンド	1.1%	-4.5%
RM先進国債券マザーファンド(為替ヘッジあり)	1.1%	-1.2%
RM先進国債券マザーファンド	0.2%	11.1%
RM新興国債券マザーファンド	4.9%	14.5%
RM国内株式マザーファンド	10.0%	31.8%
RM先進国株式マザーファンド	58.5%	19.0%
RM新興国株式マザーファンド	9.4%	31.2%
RM国内リートマザーファンド	4.9%	11.6%
RM先進国リートマザーファンド	9.5%	15.0%

\* 純資産総額に対する比率です。

## 1万口当たりの費用明細

(2025年6月27日～2026年3月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	37 (17) (17) ( 3)	0.328 (0.152) (0.152) (0.025)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 ) ( 先 物 ・ オ プ シ ョ ン )	0 ( 0 ) ( 0 ) ( 0 )	0.004 (0.002) (0.001) (0.001)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	1 ( 1 ) ( 0 )	0.006 (0.005) (0.001)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( そ の 他 )	4 ( 3 ) ( 1 ) ( 0 )	0.038 (0.022) (0.012) (0.004)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、権利・配当にかかる税金及びその払戻し、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	42	0.376	
期中の平均基準価額は、11,359円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

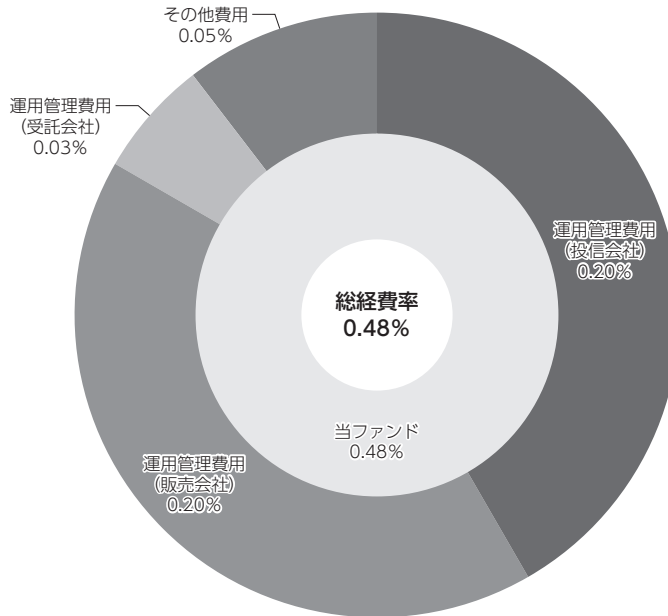
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

## ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.48%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2021年3月25日～2026年3月25日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 当ファンドの設定日は2025年6月27日です。

	2025年6月27日 設定日	2026年3月25日 決算日
基準価額 (円)	10,000	11,890
期間分配金合計(税引前) (円)	—	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	18.9
純資産総額 (百万円)	1	4

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2026年3月25日の騰落率は設定当初との比較です。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

**投資環境**

(2025年6月27日～2026年3月25日)

**国内債券市況**

国内長期金利は、設定時と比較して上昇（債券価格は下落）しました。期初は、米国が各国と関税交渉で合意に至ったことや日銀の消費者物価見通しの引き上げにより利上げ観測が再燃したことを受け、国内長期金利は上昇しました。高市新政権が発足すると、円安進行に加え、積極的な財政政策への警戒感から国債売りが強まったことや、2025年12月の金融政策決定会合で利上げが決定されたことを受け、国内長期金利はさらに上昇基調を強めました。2026年2月の衆議院選挙後、財政規律を意識した政権運営期待から長期金利は一時低下しましたが、期末にかけ、中東情勢の緊迫化による原油高と円安の進行を背景にインフレ懸念が再燃したことを受け、国内長期金利は再度上昇しました。

**先進国債券市況**

先進国債券市場では、設定時と比較して米国長期金利、欧州金利ともに上昇（債券価格は下落）しました。期初は、軟調な米経済指標やFRB（米連邦準備制度理事会）高官によるハト派的発言、米国の関税政策を受けて長期金利は低下する場面もありましたが、関税引き下げ合意を受けて戻しました。期中は、パウエルFRB議長のハト派的発言や軟調な経済指標で米国金利は低下する一方、欧州金利はドイツ防衛費増額などの財政悪化懸念から上昇しました。期末は、米国株式市場の下落でFRBの利下げ観測が高まったことから長期金利は一時低下したものの、中東情勢の悪化に伴う原油高によるインフレ再燃・財政悪化懸念の高まりから、米国金利、欧州金利ともに上昇しました。

**新興国債券市況**

新興国債券市場は、設定時と比較して多くの国で上昇（債券価格は下落）しました。アジア圏では、インフレ率の鈍化などを背景に主要国で利下げが実施されましたが、2026年3月に入り、中東情勢の悪化と原油価格の上昇を受けたインフレ再燃への懸念から、インドやタイなどの主要国で債券利回りは上昇しました。また、中国でも利下げが行われたものの、景気刺激策のための国債発行などが重石となり、債券利回りは上昇しました。一方、中南米地域では、利下げが継続しているメキシコの債券利回りは低下しました。

**国内株式市況**

国内株式市場は、設定時と比較して上昇しました。堅調な企業の業績発表や日米関税交渉での合意、高市新政権の積極財政への期待からAI関連銘柄主導で買いが入ったことで上昇基調が続きました。さらに、2026年2月の衆議院選挙で自民党が勝利したことで、東証株価指数（TOPIX）は史上最高値を更新しました。その後は中東情勢の悪化や原油価格の上昇により下落する展開となりました。

## 先進国株式市況

先進国株式市場は、設定時と比較して上昇しました。期中は、米国の利下げ実施や底堅い企業決算、AI需要の拡大を受けて投資家心理が改善し、複数の主要国株価指数が最高値を更新するなど堅調に推移しました。期末にかけては、中東情勢の悪化に伴う原油高によりインフレ再燃・景気鈍化懸念が強まり、下落する展開となりました。

## 新興国株式市況

新興国株式市場は、設定時と比較して上昇しました。中国政府による景気刺激策や、半導体関連銘柄の堅調な決算・AI需要の拡大を背景に、期中は堅調に推移しました。期末には、中東情勢緊迫化・原油価格上昇を受け、景気減速リスクが意識され調整局面となりました。

## 国内リート市況

国内リート市場は、設定時と比較して上昇しました。期前半は、堅調な不動産市況や、高市新政権の拡張的財政政策、米国の利下げへの期待を背景に国内リート市場は上昇しました。期後半は、国内株式市場の上昇につられ国内リート市場も上昇する場面がみられましたが、2026年2月の衆議院選挙に向け与野党が消費減税を掲げたことで財政悪化懸念が広がったことに加え、3月には中東情勢の悪化を受けたりスク回避の売りが出たことで下落しました。

## 先進国リート市況

先進国リート市場は、設定時と比較して上昇しました。米国の利下げが進んだことや、堅調なAI需要からデータセンター関連リートが市場を牽引したことで堅調に推移しましたが、期末には原油高によるインフレ懸念から金利が上振れし、リート市場は軟化しました。

## 為替市況

設定時と比較して、円は米ドル、ユーロの双方に対して円安となりました。

米ドルに対して、期前半から期中にかけては、米国が各国との関税交渉で合意に至ったことでリスク選好が回復したことや、積極財政・金融緩和志向の高市政権の発足を受け、円安米ドル高が進行しました。期後半には、日米金融当局によるレートチェック観測で一時的に円高となったものの、中東情勢が緊迫化すると安全通貨としての米ドル買いが優勢となりました。

ユーロに対して、ECB（欧州中央銀行）の利下げ停止観測や高市政権の財政拡張的政策から円が売られたことで、円安ユーロ高が進みました。

新興国通貨について、米国の利下げにより金利差が縮小したことや、米ドル離れの思惑に伴う新興国への資金流入もあり、多くの新興国通貨は対米ドルで上昇しましたが、中国元を除く多くのアジア通貨は中東情勢の悪化に伴うインフレ再燃と景気鈍化懸念もあり下落しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

(2025年6月27日～2026年3月25日)

主として各マザーファンド受益証券への投資を通じ、実質的に国内、先進国および新興国の債券・株式ならびに国内および先進国のリート等へ、ターゲットイヤーまでの残存年数に応じた基本的資産配分で分散投資を行い、信託財産の着実な成長を目指して運用を行いました。

### RM国内債券マザーファンド

国内の債券を主要投資対象とし、NOMUR A-BPI 総合の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（満期構成やデュレーション（金利感応度））をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。

### RM先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）

日本を除く先進国の債券を主要投資対象とし、FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（通貨構成、満期構成、デュレーション（金利感応度））をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。また、ベンチマークとの連動性を高めるため、投資対象資産の通貨は対円で為替ヘッジ（為替の売り予約）を行いました。

### RM先進国債券マザーファンド

日本を除く先進国の債券を主要投資対象とし、FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（通貨構成、満期構成、デュレーション（金利感応度））をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っておりません。

### RM新興国債券マザーファンド

新興国の現地通貨建て債券を実質的な主要投資対象とし、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円換算ベース）への連動性を高めるため、ETF（上場投資信託証券）を活用して運用を行いました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っておりません。

### RM国内株式マザーファンド

国内の株式を主要投資対象とし、東証株価指数（TOPIX、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（業種構成比など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。

### **RM先進国株式マザーファンド**

日本を除く先進国の株式を主要投資対象とし、MSCI-KOUSA1指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（国別構成比、業種構成比など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っていません。

### **RM新興国株式マザーファンド**

新興国の株式を主要投資対象とし、MSCIエマージング・マーケット指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（国別構成比、業種構成比など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っていません。

### **RM国内リートマザーファンド**

国内の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（用途別の比率など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。

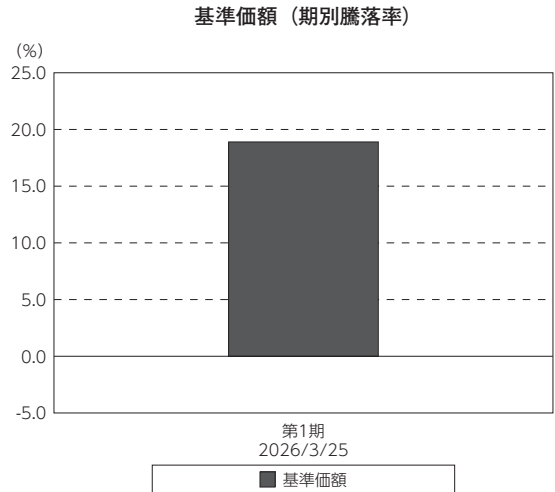
### **RM先進国リートマザーファンド**

日本を除く先進国の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（国別構成比、用途別の比率など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っていません。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年6月27日～2026年3月25日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定していません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

## 分配金

(2025年6月27日～2026年3月25日)

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項 目	第 1 期
	2025年6月27日～ 2026年3月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,889

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

引き続き、主として各マザーファンド受益証券への投資を通じ、実質的に国内、先進国および新興国の債券・株式ならびに国内および先進国のリート等へ、ターゲットイヤーまでの残存年数に応じた基本的資産配分で分散投資を行い、信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。

### RM国内債券マザーファンド

引き続き、主としてNOMURA-BPI総合に採用されている国内の債券に投資し、NOMURA-BPI総合の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

### RM先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）

引き続き、主としてFTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）に採用されている先進国の債券に投資し、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）を行います。

### RM先進国債券マザーファンド

引き続き、主としてFTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）に採用されている先進国の債券に投資し、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いません。

### RM新興国債券マザーファンド

引き続き、主としてJPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円換算ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円換算ベース）との連動性を高めるため、新興国債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）を活用しながら運用を行う方針です。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いません。

### RM国内株式マザーファンド

引き続き、主として東証株価指数（TOPIX、配当込み）に採用されている国内の株式に投資し、東証株価指数（TOPIX、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

### RM先進国株式マザーファンド

引き続き、主としてMSCI-KOKUSA I指数（配当込み、円換算ベース）に採用されている日本を除く先進国の株式に投資し、MSCI-KOKUSA I指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いません。

**RM新興国株式マザーファンド**

引き続き、主としてMSCIEマージング・マーケット指数（配当込み、円換算ベース）に採用されている新興国の株式に投資し、MSCIEマージング・マーケット指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いません。

**RM国内リートマザーファンド**

引き続き、主として東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券に投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

**RM先進国リートマザーファンド**

引き続き、主としてS&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）に採用されている不動産投資信託証券および不動産関連株式に投資し、S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いません。

**お知らせ**

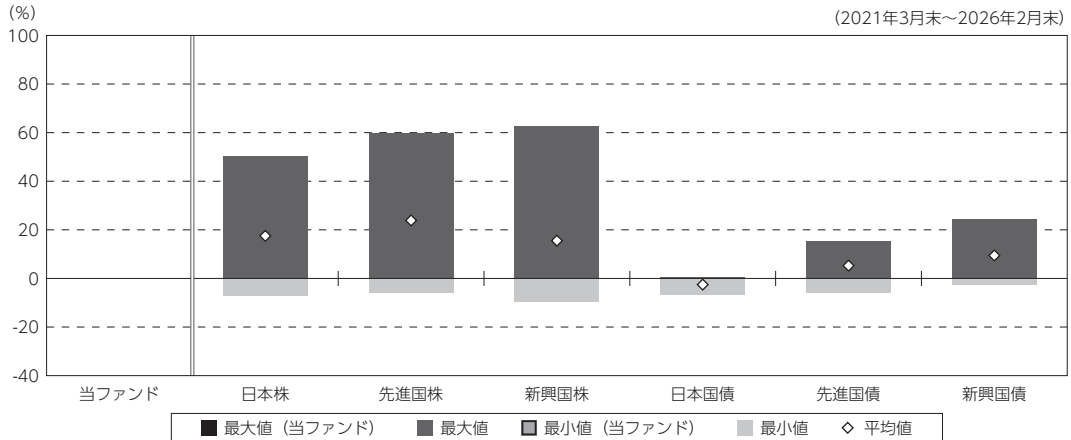
該当事項はございません。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2025年6月27日から2085年3月26日まで	
運用方針	<p>主として以下の各マザーファンド受益証券への投資を通じ、実質的に国内、先進国および新興国の債券・株式ならびに国内および先進国のリート等への分散投資を行い、2075年をターゲットイヤー*とし、ターゲットイヤーの決算日までの期間中における信託財産の着実な成長と、ターゲットイヤーの決算日の翌営業日以降における安定した収益の確保を目指して運用を行います。</p> <p>*各々の受益者が想定する退職などのライフイベントの到来時期を意味します。</p>	
主要投資対象	りそなターゲット・イヤー・ファンド2075	以下の各マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	RM国内債券マザーファンド	・NOMURA-BPI総合に採用されている国内の債券
	RM先進国債券マザーファンド(為替ヘッジあり)	・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)に採用されている先進国の債券
	RM先進国債券マザーファンド	・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)に採用されている先進国の債券
	RM新興国債券マザーファンド	・JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円換算ベース)に採用されている新興国の債券 ・新興国債券の指数を対象指数としたETF
	RM国内株式マザーファンド	・東証株価指数(TOPIX、配当込み)に採用されている株式
	RM先進国株式マザーファンド	・金融商品取引所に上場されているまたは店頭登録されている先進国株式等(日本の株式を除きます。以下同じ。) ・先進国株式の指数を対象指数としたETF
	RM新興国株式マザーファンド	・金融商品取引所に上場されているまたは店頭登録されている新興国株式等 ・新興国株式の指数を対象指数としたETF
	RM国内リートマザーファンド	・東証REIT指数(配当込み)に採用されている不動産投資信託証券
	RM先進国リートマザーファンド	・先進国(除く日本)の金融商品取引所に上場されているまたは店頭登録されている不動産投資信託証券 ・先進国(除く日本)の金融商品取引所に上場されているまたは店頭登録されている不動産関連株式 ・先進国の不動産投資信託証券に関する指数を対象指数としたETF
運用方法	<p>①各マザーファンド受益証券への投資を通じ、設定時の基本的資産配分をもとにポートフォリオを構築後、ターゲットイヤーまでの残存年数に応じて段階的に国内および先進国の債券(先進国の債券は為替ヘッジを行うものを含みます。)への実質投資割合を高めることにより、ポートフォリオの運用リスクを低下させていく運用を基本とします。</p> <p>②ターゲットイヤーにおける決算日の翌営業日より、国内および先進国の債券ならびに短期金融資産等への分散投資を行います。</p> <p>③各マザーファンドは、対象指数の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。</p> <p>④基本的資産配分は、各マザーファンドが運用目標とする対象指数の騰落率や変動性(標準偏差)等、公開されているデータに基づく定量的な算出により、原則として年1回見直します。</p> <p>⑤実質組入外貨建資産については、一部為替ヘッジを行います。</p>	
分配方針	<p>毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>	

## (参考情報)

## ○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	-	50.5	59.8	62.7	0.6	15.3	24.5
最小値	-	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 6.9	△ 6.1	△ 2.7
平均値	-	17.5	23.9	15.5	△ 2.5	5.3	9.5

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2021年3月から2026年2月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドにつきましては、運用期間が1年未満であるため掲載していません。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

## 《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

## 当ファンドのデータ

## 組入資産の内容

(2026年3月25日現在)

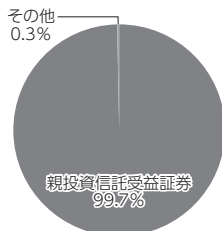
## ○組入上位ファンド

銘柄名	第1期末
	%
RM先進国株式マザーファンド	58.5
RM国内株式マザーファンド	10.0
RM先進国リートマザーファンド	9.5
RM新興国株式マザーファンド	9.4
RM新興国債券マザーファンド	4.9
RM国内リートマザーファンド	4.9
RM国内債券マザーファンド	1.1
RM先進国債券マザーファンド(為替ヘッジあり)	1.1
RM先進国債券マザーファンド	0.2
組入銘柄数	9銘柄

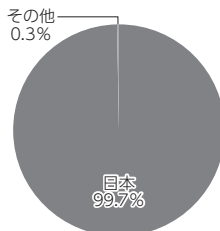
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

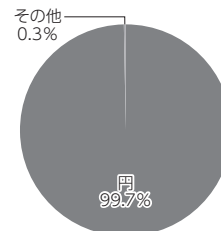
## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

## 純資産等

項目	第1期末
	2026年3月25日
純資産総額	4,205,873円
受益権総口数	3,537,397口
1万口当たり基準価額	11,890円

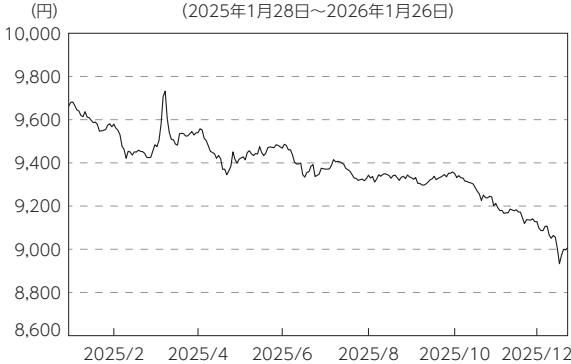
(注) 期中における追加設定元本額は3,072,872円、同解約元本額は535,475円です。

組入上位ファンドの概要

RM国内債券マザーファンド

【基準価額の推移】

(2025年1月28日～2026年1月26日)



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

該当事項はございません。

【組入上位10銘柄】

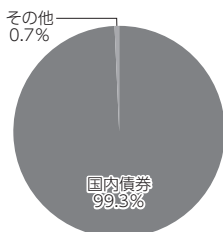
	銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国(地域)	比率 %
1	第367回日本国債(10年)	国債証券	円	日本	1.2
2	第153回利付国債(5年)	国債証券	円	日本	1.2
3	第366回日本国債(10年)	国債証券	円	日本	1.2
4	第371回利付国債(10年)	国債証券	円	日本	1.1
5	第359回利付国債(10年)	国債証券	円	日本	1.1
6	第158回利付国債(5年)	国債証券	円	日本	1.1
7	第362回利付国債(10年)	国債証券	円	日本	1.1
8	第369回日本国債(10年)	国債証券	円	日本	1.1
9	第154回利付国債(5年)	国債証券	円	日本	1.1
10	第368回日本国債(10年)	国債証券	円	日本	1.1
組入銘柄数			661銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

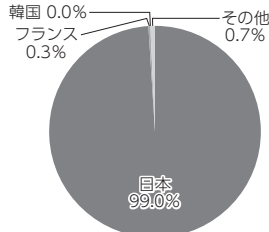
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

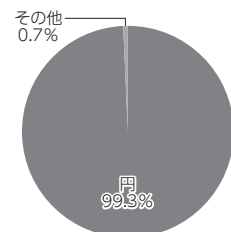
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

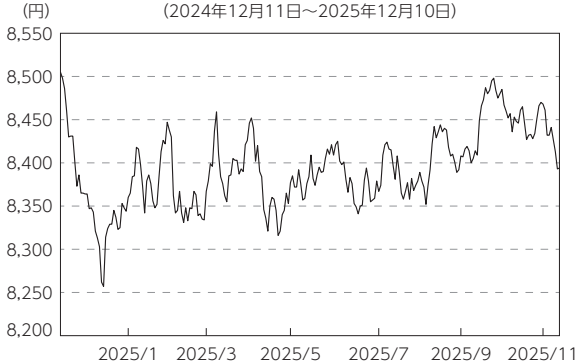
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

R M先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2024年12月11日～2025年12月10日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 ( 保管費用 ) ( その他 )	2 (2) (0)	0.019 (0.019) (0.000)
合計	2	0.019

期中の平均基準価額は、8,401円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

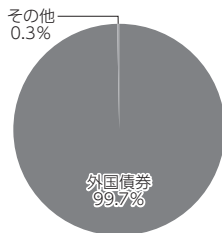
銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国（地域）	比率
1 US TREASURY N/B 4.625% 2035/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
2 US TREASURY N/B 4.375% 2034/5/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
3 US TREASURY N/B 3.875% 2034/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
4 US TREASURY N/B 4.5% 2033/11/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
5 US TREASURY N/B 4% 2034/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
6 US TREASURY N/B 4.25% 2035/5/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
7 US TREASURY N/B 4.25% 2034/11/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
8 US TREASURY N/B 2.875% 2032/5/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
9 US TREASURY N/B 3.875% 2033/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
10 US TREASURY N/B 4.25% 2035/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
組入銘柄数		1,010銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

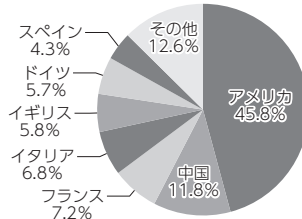
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

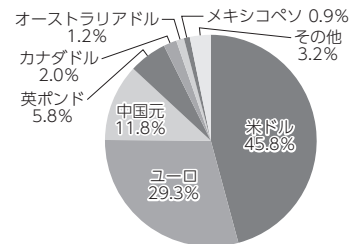
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2025年12月10日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

R M先進国債券マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) そ の 他 費 用	4	0.027
( 保 管 費 用 )	(4)	(0.027)
( そ の 他 )	(0)	(0.000)
合 計	4	0.027

期中の平均基準価額は、13,261円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

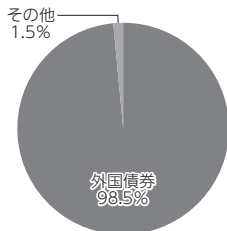
銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国(地域)	比率
1 US TREASURY N/B 3.625% 2028/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
2 US TREASURY N/B 1.5% 2030/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
3 US TREASURY N/B 4.625% 2035/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
4 US TREASURY N/B 4.25% 2035/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
5 US TREASURY N/B 2.625% 2029/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
6 US TREASURY N/B 4.25% 2035/5/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
7 US TREASURY N/B 1.375% 2031/11/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
8 US TREASURY N/B 4% 2034/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
9 US TREASURY N/B 3.875% 2034/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
10 US TREASURY N/B 4.375% 2034/5/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
組入銘柄数		1,006銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

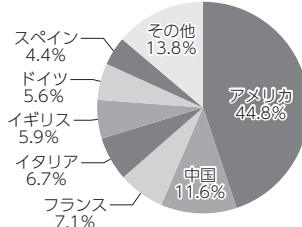
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

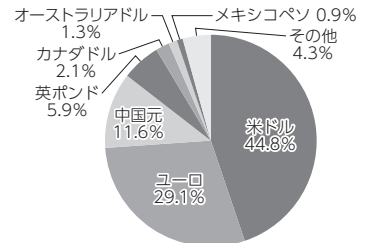
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

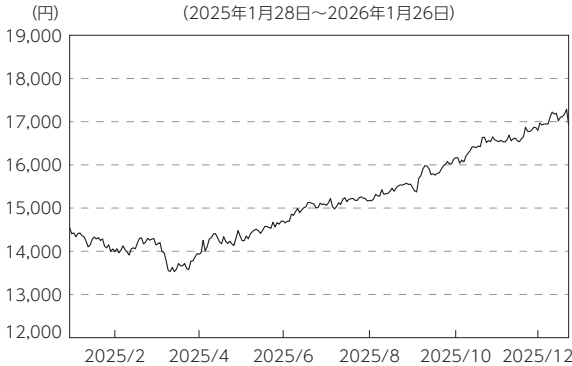
(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

## RM新興国債券マザーファンド

## 【基準価額の推移】

(2025年1月28日～2026年1月26日)



## 【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	0 (0)	0.001 (0.001)
(b) その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)	0.011 (0.011) (0.000)
合計	2	0.012

期中の平均基準価額は、15,083円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

## 【組入上位10銘柄】

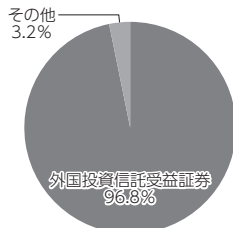
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	ISHARES JPM EM LCL GOV BND	投資信託受益証券	米ドル	アイルランド	96.8%
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-
組入銘柄数			1銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

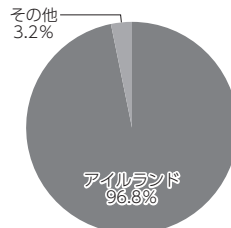
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

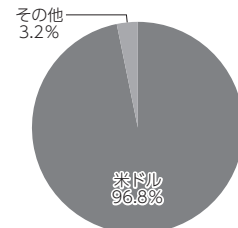
## 【資産別配分】



## 【国別配分】



## 【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

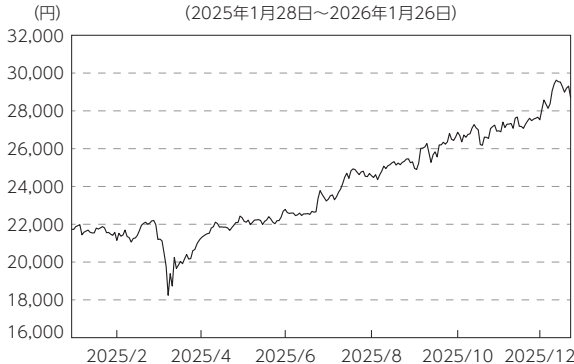
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

## RM国内株式マザーファンド

## 【基準価額の推移】



## 【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株 式) (先物・オプション)	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)
合計	0	0.000

期中の平均基準価額は、23,812円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

## 【組入上位10銘柄】

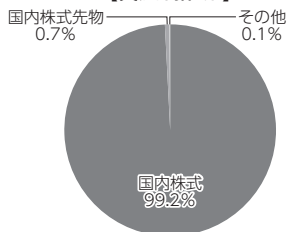
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	トヨタ自動車	輸送用機器	円	日本	3.6%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	円	日本	3.3%
3	日立製作所	電気機器	円	日本	2.6%
4	ソニーグループ	電気機器	円	日本	2.4%
5	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	円	日本	2.3%
6	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	円	日本	1.8%
7	東京エレクトロン	電気機器	円	日本	1.7%
8	三菱重工業	機械	円	日本	1.7%
9	三菱商事	卸売業	円	日本	1.6%
10	ソフトバンクグループ	情報・通信業	円	日本	1.5%
組入銘柄数			1,664銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

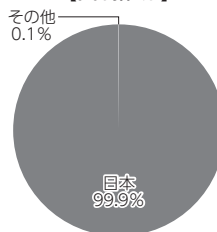
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

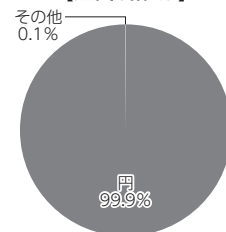
## 【資産別配分】



## 【国別配分】



## 【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

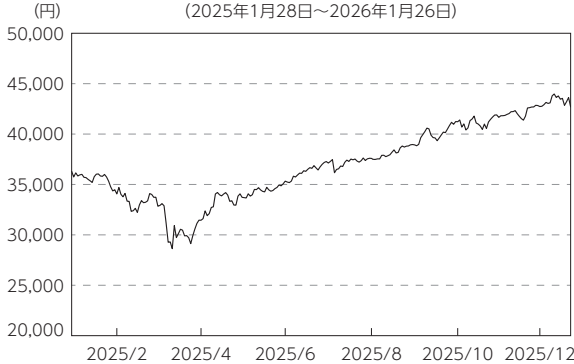
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

R M先進国株式マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株 式 券) (投 資 信 託 証 券) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	2 (1) (0) (1)	0.005 (0.003) (0.000) (0.002)
(b) 有価証券取引税 (株 式 券) (投 資 信 託 証 券)	4 (4) (0)	0.010 (0.010) (0.000)
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	6 (6) (0)	0.017 (0.017) (0.000)
合 計	12	0.032

期中の平均基準価額は、36,919円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

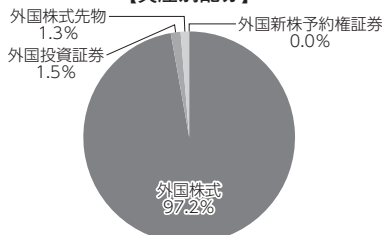
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	5.7%
2	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	米ドル	アメリカ	4.6%
3	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	4.1%
4	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス流通・小売り	米ドル	アメリカ	2.8%
5	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	米ドル	アメリカ	2.4%
6	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	米ドル	アメリカ	2.0%
7	BROADCOM INC	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	1.8%
8	META PLATFORMS INC-CLASS A	メディア・娯楽	米ドル	アメリカ	1.8%
9	TESLA INC	自動車・自動車部品	米ドル	アメリカ	1.6%
10	ELI LILLY & CO	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	米ドル	アメリカ	1.1%
組入銘柄数			1,143銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

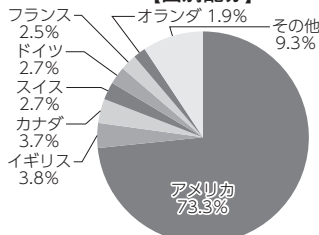
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

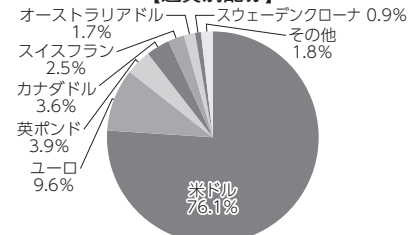
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

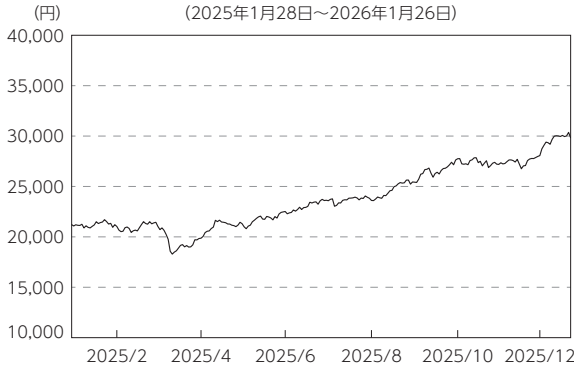
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

R M新興国株式マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日~2026年1月26日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券) (先物・オプション)	3 (2) (0) (1)	0.012 (0.008) (0.000) (0.004)
(b) 有価証券取引税 (株 式)	3 (3)	0.013 (0.013)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	46 (34) (13)	0.196 (0.143) (0.053)
合計	52	0.221

期中の平均基準価額は、23,573円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

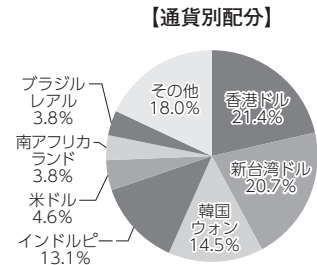
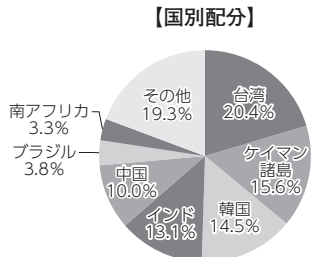
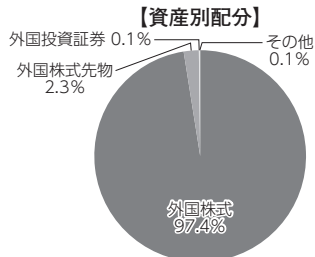
【組入上位10銘柄】

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	半導体・半導体製造装置	新台幣ドル	台湾	12.3%
2 SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	韓国ウォン	韓国	4.4%
3 TENCENT HOLDINGS LTD	メディア・娯楽	香港ドル	ケイマン諸島	4.3%
4 ALIBABA GROUP HOLDING LTD	一般消費財・サービス流通・小売り	香港ドル	ケイマン諸島	3.3%
5 SK HYNIX INC	半導体・半導体製造装置	韓国ウォン	韓国	2.6%
6 MSC IEMG 2603	株式先物(買建)	米ドル	アメリカ	2.3%
7 HDFC BANK LIMITED	銀行	インドルピー	インド	1.0%
8 CHINA CONSTRUCTION BANK-H	銀行	香港ドル	中国	0.8%
9 RELIANCE INDUSTRIES LTD	エネルギー	インドルピー	インド	0.8%
10 HON HAI PRECISION INDUSTRY	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	新台幣ドル	台湾	0.8%
組入銘柄数		1,213銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

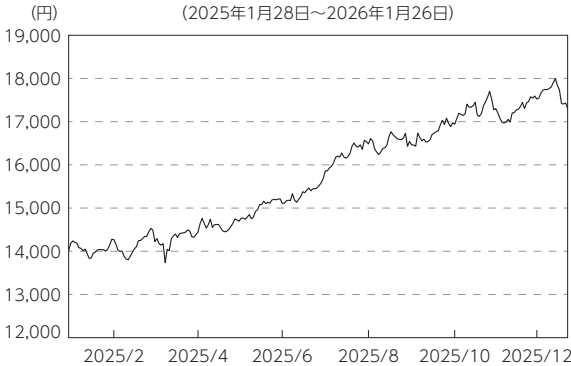
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

R M国内リートマザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション)	0 (0)	0.001 (0.001)
合計	0	0.001

期中の平均基準価額は、15,650円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

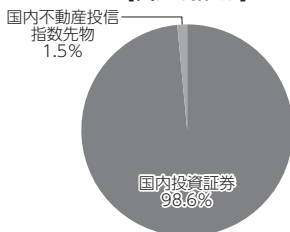
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 日本ビルファンド投資法人	投資証券	円	日本	7.3%
2 ジャパンリアルエステイト投資法人	投資証券	円	日本	5.4%
3 日本都市ファンド投資法人	投資証券	円	日本	5.3%
4 野村不動産マスターファンド投資法人	投資証券	円	日本	4.6%
5 KDX不動産投資法人	投資証券	円	日本	4.2%
6 GLP投資法人	投資証券	円	日本	4.0%
7 日本プロロジスリート投資法人	投資証券	円	日本	4.0%
8 大和ハウスリート投資法人	投資証券	円	日本	3.6%
9 オリックス不動産投資法人	投資証券	円	日本	3.5%
10 ユナイテッド・アーバン投資法人	投資証券	円	日本	3.5%
組入銘柄数	60銘柄			

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

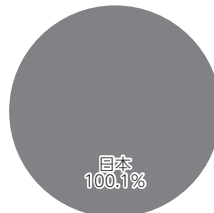
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

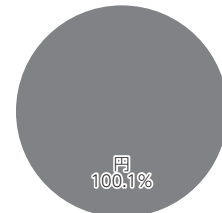
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

R M先進国リートマザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株 式 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 ) ( 先 物 ・ オ プ シ ョ ン )	4 ( 0 ) ( 3 ) ( 1 )	0.020 ( 0.000 ) ( 0.015 ) ( 0.004 )
(b) 有価証券取引税 ( 株 式 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	3 ( 0 ) ( 3 )	0.016 ( 0.000 ) ( 0.016 )
(c) その他費用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	5 ( 6 ) ( △ 0 )	0.029 ( 0.031 ) ( △ 0.002 )
合 計	12	0.065

期中の平均基準価額は、18,556円です。

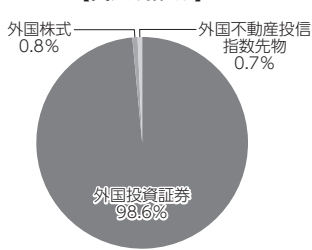
(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

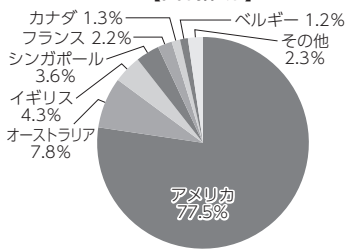
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 WELLTOWER INC	投資証券	米ドル	アメリカ	8.1%
2 PROLOGIS INC	投資証券	米ドル	アメリカ	7.6%
3 EQUINIX INC	投資証券	米ドル	アメリカ	5.0%
4 SIMON PROPERTY GROUP INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.9%
5 REALTY INCOME CORP	投資証券	米ドル	アメリカ	3.6%
6 DIGITAL REALTY TRUST INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.3%
7 PUBLIC STORAGE	投資証券	米ドル	アメリカ	2.9%
8 GOODMAN GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	2.8%
9 VENTAS INC	投資証券	米ドル	アメリカ	2.3%
10 VICI PROPERTIES INC	投資証券	米ドル	アメリカ	2.0%
組入銘柄数		288銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。  
 (注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。  
 (注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

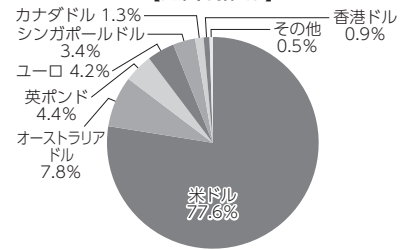
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。  
 (注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。  
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。  
 (注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

## <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

### ○東証株価指数（TOPIX、配当込み）

東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

### ○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

### ○MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

### ○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

### ○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

### ○JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。